

## **JSBMS Letters 投稿規定**

### **■投稿内容**

質量分析に関する総説、技術解説であり、他誌に発表されていないものに限ります。

### **■投稿資格**

筆頭著者は会員に限ります（但し、依頼原稿については非会員でも可）、投稿時に入会も可能です。共著者は非会員でも可能です。

### **■投稿様式**

#### 1. 原稿の長さ

図表（5枚程度まで）、参考文献等を含めて、総説は12000字以内、技術解説4000字以内とします。図表1枚につき400字を減じます。A4サイズとします。

#### 2. 原稿記載の順序

1) 1 頁目：題名、著者名、所属機関、所在地および代表者の連絡先

2) 2 頁目：和文要約（600字以内）、5個以内のキーワード

3) 3 頁目（技術解説では省略）：英文の題名、著者名、所属機関、所在地、英文要約（ダブルスペース 250 words 以内）、5個以内のキーワード（英文）

4) 4 頁以降：本文、文献、表、図

#### 3. 文字

1) フォント（サイズ）：

タイトル：ゴシック体（14P）

その他：明朝体（10.5P）

英語：Times Roman（10.5P）

2) 句読点は、ピリオド・カンマ（., ）に統一してください。

3) 文中のハイフン（-）はすべて半角とします。（和文、英文とも）

4) 本文および図表の説明文中の化合物名等は、和文・英文のどちらかに統一してください。

5) 本文中、1項目の中にいくつもタイトルがある場合、中タイトルは右半括弧、小タイトルは両括弧をつけてください。

例 1. ○○○について

1) 症例\*\*\*

(a) Aの場合

#### 4. 図表

1) タイトルは、表の場合は上に、図の場合は下につけてください。

2) 図・表とも、タイトルおよび説明文は和文としてください。

3) タイトルはゴシック体（14P）で、説明文は明朝体（10.5P）にしてください。

#### 5. 文献

1) 本文中文献を示す数字は、右半括弧にいれ、本文の右肩付にしてください。

例　＊＊は Craig ら 1,2) の方法で合成し、精製単離した 3-5).

2) 書籍の場合は、著者名（姓・名の順）：タイトル、編集者：書籍名（イタリック）、ページ、出版社、所在地、発行年。の順としてください。

例 1. Danner DJ, Elsas LJ: Disorders of branched-chain amino acid and keto acid metabolism, in Scriver CR, Beaudet AL, Sly WS, Valle D (eds): The metabolic basis of inherited disease. p. 679, McGraw-Hill, New York, 1989.

例 2. 一色玄：高プロリン血症，荻田善一・大浦俊明編：先天性代謝病免疫病ハンドブック。p. 378, 中山書店, 東京, 1982.

3) 雑誌の場合は、著者名（姓・名の順）：タイトル、誌名（イタリック） 巻数：ページ、年号。の順としてください。

例 1. Tucker HN, Molinary SV: Gas chromatography in diagnostic biochemistry of abnormal valine metabolism. Clin Chem 19: 1040-1045, 1973.

例 2. 寺田直人, 井上文夫：p-toluene sulfonate 添加マトリックスを用いた LSIMS/MS によるアシルカルニチンとアミノ酸の一斎分析. 医学のあゆみ 177: 471-472, 1996.

#### 6. 利益相反 (COI)

COI 規程第 6 条 (<http://www.jsbms.org>) にしたがって、COI を文献の前に開示してください。

#### ■原稿送付先

word で保存したファイルおよびその PDF ファイルを E-mail の添付ファイルで送付してください。

一般社団法人日本医用マススペクトル学会事務局

担当：小野・塩崎

e-mail: iap-proof@bunken.co.jp